

地区ガバナー プロフィール

役職名	2020～2021年度 330-A地区ガバナー			
L氏名	進藤 義夫 (しんどう よしお)			
所属クラブ	東京世田谷ライオンズクラブ(10R-2Z)			
生年月日	1963(S38)年 12月 28日生			
勤務先・役職	特定非営利活動法人障害者支援情報センター・理事長			
勤務先住所	〒155-0031 東京都世田谷区北沢5-23-27			
自宅住所	〒158-0098 東京都世田谷区上用賀3-13-22-208			
ライオン歴	2008年 7月	東京世田谷LC	入会	
	2009年～2010年		クラブ理事	
	2010年～2011年		クラブ幹事、クラブ理事	
	2011年～2012年		クラブ会長	
	2012年～2013年		330-A地区 第10R第2Zゾーン・チェアパーソン、クラブ理事	
	2013年～2014年		330-A地区 キャビネット副幹事、クラブ理事	
	2014年～2015年		330-A地区 クラブサクセス・CEP・会員維持委員会 委員長	
	2015年～2016年		330-A地区 キャビネット幹事	
	2016年～2017年		330-A地区 GMTコーディネーター	
	2017年～2018年		330-A地区 GSTコーディネーター	
	2018年～2019年		330-A地区 第2副地区ガバナー	
	2019年～2020年		330-A地区 第1副地区ガバナー	
受賞等			メルビン・ジョーンズ・フェロー(8回)	
	2011年～2012年		Dr.Wing-Kun Tam 国際会長:国際会長感謝状	
	2011年～2012年		Dr.Wing-Kun Tam 国際会長:国際会長感謝状(2回目)	
	2013年～2014年		Barry J. Palmer 国際会長 :国際会長感謝状	
	2015年～2016年		山田實紘 国際会長 :国際会長賞	
	2018年～2019年		Gudrun Yngvadottir国際会長:国際会長感謝状	
	2019年～2020年		Gudrun Yngvadottir前国際会長:地区チーム優秀賞(第2副地区ガバナーとして)	

2020－2021運営方針

ライオンズクラブ国際協会330-A 地区ガバナー 進藤義夫

ガバナーズテーマ:「傾聴と対話」

ガバナーズスローガン:「新しい形への挑戦」

アクティビティスローガン:「輝け！クラブ 楽しもう ライオンズライフ」

ガバナーズカラー 黄色 (DIC2538)

1. コロナ禍の中での退会防止緊急対策を行います。

現在、全世界的に新型コロナウイルス(Covid-19)感染拡大で大変な局面を迎えております。そこで、緊急対策として、新型コロナウイルスの影響による退会を防ぐために、地区費・地区大会費の減免を行います。今期に限り約1000万円をめぐりに、各クラブのメンバーの皆様の四半期、すなわち7月から9月までの地区費・地区大会費を免除いたしました。キャビネットから各クラブに対して退会防止のための強いメッセージをお送りします。

これをきっかけに、「今期限定でクラブ費を減免する」「退会希望者に対して、賛助会員や休会を奨励する」「休会しても必要な費用についてクラブから支弁する」「理事会例会のIT化(WEB会議)による経費節減とメンバー交流の維持」など、各クラブでもさまざまな退会防止策を検討してほしいと考えています。

2. 各クラブを支え、クラブが元気になる仕組みづくりとして「ご意見伺い隊」を組織します。

クラブの抱えている課題を把握するためにも、クラブの抱えている問題やご意見を伺うチーム、その名も「ご意見伺い隊」を組織します。「ご意見伺い隊」はクラブの例会やアクティビティに参加するなどして、クラブやメンバーの意見を伺い、ガバナーやキャビネットに伝えてもらいます。このスキルは本来ゾーンチェアパーソンに求められるスキルですから、「ご意見伺い隊」は将来のゾーンチェアパーソン候補の人材プールとなります。

3. 「アクティビティ・コンペティション」を実施し、アクティビティによるクラブ活性化を行います。

アクティビティによるクラブ活性化こそが会員増強の原動力です。お互いの行っているよきアクティビティを内外に伝えるため、アクティビティ・コンペティションを実施します。「新規アクティビティ」「合同アクティビティ」「継続アクティビティ」の3部門でコンペティションを実施し、よきアクティビティのアイデアを共有します。このアクティビティのPRが会員増強に繋がってまいります。

4. リジョン・ゾーンの壁を越えた交流を進めます。

例会訪問や他クラブへのアクティビティ参加を奨励して、クラブの壁・ゾーンやリジョンの壁、さらには地区の壁を超えた交流を実践します。これこそがメルビンジョーンズの目指した形でもあり、クラブや地区の活性化に繋がるからです。ぜひ、多くの皆様に奉仕の先にある友情を体感して頂き、ライオンズクラブを楽しんでいただきたいと思います。